

る予定である。

(小松隆一記)

韓国における出生力低下と政策的対応に関する資料収集

厚生労働科学研究費による研究事業「韓国・台湾・シンガポール等における少子化と少子化対策に関する比較研究」の一環として、3月3日～12日にかけて韓国に滞在し、資料収集と専門家との面談等を行った。訪問先はソウル大学、韓国統計庁、韓国保健社会研究院、韓国女性開発院等で、韓国における近年の出生力低下とその背景について資料を入手し、また統計専門官や研究者から貴重な示唆を得ることができた。またこの研究事業では、韓国の高出生力地域として済州島における標本調査が予定されており、調査実施を引き受けていただいた韓国精神文化研究院の殷棋洙教授とともに、調査予定地を視察することができた。

(鈴木 透記)